

12月3日(日)から9日(土)は「障害者週間」 互いを尊重し合える 社会を目指して

「障害者週間」は、障害福祉への関心と理解を深め、障害のある人が社会のあらゆる分野に積極的に参加する意欲を高めることを目的に設定されました。安芸高田市にも多くの福祉施設があり、さまざまな取り組みを通して社会とつながっています。障害のある人の活動を知り、人格と個性を尊重し支え合える社会にしていきたいと思います。

障害福祉施設が行う地域活動

- 1 「タマシゲ就労支援サービス」空き缶、段ボール、ペットボトル、新聞紙の回収
- 2 「ふれあいの家たんぼぼ」空き缶の選別・回収作業
- 3 「就労センターあっぷ」梨の選果作業
- 4 「清風会 生活支援部」空き缶の回収、ゴミ拾い



「タマシゲ就労支援サービス」の回収ボックスは市内3か所に設置。吉田町の「コスモス」向かい側、「可愛保育園」裏、「玉重リゾート」付近にあります。

活動について聞きました

タマシゲ就労支援サービス
生活支援員 藤井 布美子さん



「タマシゲ就労支援サービス」では、空き缶、段ボール、ペットボトル、新聞紙の回収を週2回行っています。施設の職員と利用者が協力し合って分別し、リサイクル業者に渡します。「体を動かすのが気分転換になり、夜もよく寝られる」「気を付けてゴミを捨てようと思った」という声を聞くことが多く、皆さん楽しんで活動されています。だんだんと認知度が上がっているようで、今では2、3日で回収ボックスが一杯になるほど。感謝の言葉を頂くこともあり、活動の励みになっています。

障害をもつということは、誰の身にも起こり得る身近なことです。活動を通して障害者への理解が進み、誰もが暮らしやすい社会になることを願っています。



イベントで活動に触れてみましょう



あじさい横丁

福祉施設の利用者が作ったお菓子や小物を中心に販売。障害のある方の就労支援・工賃向上、障害者理解への啓発を目的としています。
〈日時〉毎月第3金曜日 11:00～13:00
〈場所〉クリスタルアージョ
1階 エレベーター前



市内障害者施設紹介展示

市内の施設を紹介するパネル展示。施設での活動内容や利用者の作品、就労現場での製品などを紹介します。
〈期間〉12月2日(土)～14日(木)
10:00～17:00
〈場所〉道の駅「三矢の里あきたかた」
多目的室



あいサポートアート展& あきたかたほっこりアート展

障害のある方の芸術作品を展示する「あいサポートアート展入選作品巡回展示」の開催に合わせ、安芸高田市内事業所の作品を展示します。
〈期間〉2024年2月20日(火)～29日(木)
10:00～17:00
〈場所〉道の駅「三矢の里あきたかた」
多目的室

☎社会福祉課 障害者福祉係 ☎お太助フォン 42-5615

生活習慣の見直し やってみよう!健康チャレンジ

「生活習慣を改善したい」「健康に良いことを何か始めたい」と思っている方、まずは60日間の生活習慣改善に取り組んでみませんか?

用紙提出期限 2024年2月末

対象 本市在住で20歳以上の方



市ホームページ
2023年度「健康チャレンジ」事業を
始めました!!

1 用紙をもらう

記録票は健康長寿課健康推進係に用意しています。
〈取組期間〉2024年1月末までの2か月間(60日間)

2 取り組む項目を決めて実行

下記の「生活活動・運動」「食事」「その他」の中から1つずつ選び、記録票に記入してください。

生活活動・運動

- ・ 普段より10分長く歩く
- ・ 体操をする
- ・ 筋力トレーニング
- ・ 近場への外出は歩く

食事

- ・ 1日3回食べる
- ・ 毎食野菜を食べる
- ・ 腹八分目にする
- ・ 塩分を控える

その他

- ・ 歯間ブラシ、フロスを使う
- ・ 口の体操をする
- ・ 週2回は飲酒をしない
- ・ タバコの本数を減らす

3 記録票を提出

記録票を健康長寿課健康推進係に提出してください。

参加賞
プレゼント!

市ホームページ
からも
ダウンロード
できます。

続けて
できない日があってもOK!

☎健康長寿課 健康推進係 ☎お太助フォン 42-5633

協定締結

災害廃棄物等の処理に関する基本協定

大栄環境株式会社(大阪府和泉市)

県内企業では処理しきれない超大規模災害の発生時を想定した災害廃棄物処理に関する協定を締結しました。

大栄環境株式会社は、全国各地で災害廃棄物処理の経験を有する東証プライム上場企業です。全国30ヵ所以上のリサイクルセンターをつなぐ資源循環サービスネットワークを活用して、広範囲で廃棄物の収集が可能となり強固な支援体制を構築します。

